

1 事業概要

事務事業名		雨水排水対策事業		課名	下水道課	事業No.	392
				会計	下水道事業会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H26	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			第1次飯田市下水道事業経営計画			
				飯田市下水道事業経営戦略			
法令・例規等			下水道法第3条				
			飯田市雨水貯留浸透施設設置補助金交付要綱				
事業目的		対象	宅地内の雨水貯留浸透施設、既存排水施設（河川、道路側溝、用排水路等）				
		意図	雨水の地下浸透及び有効利用による水環境の再生、既存排水施設の雨水排水能力評価				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	公共下水道飯田処理区（雨水）認可区域内の既存施設（河川・用排水路・道路側溝等）の現況調査を実施しました。 宅地内の雨水の有効利用及び排出抑制を図るため、雨水貯留浸透施設を設置する者に対し、設置費用の一部を補助金交付要綱により補助しました。		雨水排水施設現況調査業務				11,966	
			雨水貯留浸透施設設置補助				1,649	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	既存施設現況調査面積	ha	300	300				
	雨水貯留浸透施設補助制度の広報活動	回	6	8				
	雨水貯留浸透施設設置補助基数	基	89	73				
29年度 決算 (千円)	予算額	14,988	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	13,615	(国)社会資本整備総合交付金(1/2)500千円					
	財源の 状況	国庫支出金	500					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
	一般財源	13,115						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	74	2	1	1	0	0	11,988	11,966	管渠費
2	74	2	1	5	0	0	3,000	1,649	排水設備費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識 ・既存施設の能力判定を行うために現況調査の予定全面積 A≒508ha（松尾地区・鼎地区）を3年間で実施し、既存排水施設の台帳整備が完了しました。 ・雨水貯留浸透施設設置補助金の交付については、設置基数の年度ごとの増加が鈍化しています。									
上記の課題解決のための有効策 ・既存施設の能力判定には、降雨時の溢水実態に基づく検証が必要となります。 ・雨水貯留浸透施設設置補助金の交付についての制度PRが引き続き必要です。									
次年度に向けての取り組み ・引き続き既存施設の調査・分析を進めます。 ・雨水貯留浸透施設設置に対する補助金の交付をします。また、機会を捉えた制度PRを行います。									